

しまくとうば普及関係者各位

沖縄語教育研究 5

## 沖縄語の「しち」と「ひち」(2枚)

これから派生する重要な視点

2009年9月25日

沖縄語研究家 船津好明

(「しち」と「ひち」は対等なしまくとうば)

数を表す「七」の沖縄語は、沖縄語辞典(国立国語研究所)では首里言葉として「しち」となっています。研究社の沖縄語辞典では那覇言葉として「ひち」となっています。それぞれ編集者が、編集時点における話者の音声に一番近い文字を当てたものと思われます。沖縄語は音声文化として伝わってきたので、このようになります。

「しち」と「ひち」のどちらが正しいか、一方が他方の訛だ、統一すべきだ、などという議論は当を得ません。共に対等なしまくとうばです。両者の音韻には関係が見られますが、それぞれ独立の言葉と考えるべきです。したがって両者を比較して、正否、上下、優劣を論じることは適切ではありません。沖縄語は日本語と独立の言語ですから、日本語を基準にして判断することも不適当です。

(日本語は表記に厳格、音声は寛容)

日本語もちろん、先に音声があって後で文字ができたものです。その後教育が進んで表記法が整い、表記上の正誤意識が普及しました。「七」の日本語での振り仮名は「しち」であり、「ひち」は誤りとされます。しかし、話す人の声を分析すると「ひち」と聞こえる例がだいぶあります。それでいて、その人は漢字で「七」と書き、「教室」を「きょうひつ」と発音します。更には「必要」が音声では「しつよう」に聞こえます。日常生活ではこのように発音しても咎められることはありません。これと同様な、表記は一定なのに音声に幅のある言葉が、日本語にはたくさんあります。

日本語の正誤は、表記の上でははっきりしています。例えば、「教室」に仮名を振りなさいという国語の試験では「きょうひつ」は誤りで、「きょうしつ」が正しいとされます。これは教育上の約束です。日常の対話では、言い手と聴き手の間の情報の授受に支障がない限り、発音は寛容です。「ひ」と「し」の混用や逆転は、昔から江戸っ子の特徴といわれていますが、江戸っ子でなくても見られます。

(沖縄語は発音の通りに書く)

沖縄語の教育では、言文一致式、現代仮名遣いによることが、県条例の趣旨に沿った沖縄語の発展を容易にします。したがって、「七」の沖縄語での振り仮名は「しち」でも「ひ

ち」でも、言う通りに振ればよいのです。振り仮名なしでは学習者が迷うため、しまの言葉の発音の通りに振ります。もちろん発音とは伝統的な発音のことです。

（各しまの言葉は対等、序列なし）

日本語は、全国どこでも通用する必要があったため、統一されました。沖縄語について、沖縄語圏内の多数語を標準的な沖縄語とすべき旨の意見<sup>(1)</sup>が新聞に見られますが、この意見は、沖縄語圏内に一様に通じる言語を人為的に定めようとするものであり、しまごとの言葉の違いを軽んじ、しまくとうばの間の正否、上下、優劣の意識を助長し、県条例の趣旨にもとります。また、沖縄語圏内の個々のしまの言葉を沖縄語の方言と位置づける意見<sup>(2)</sup>が新聞に見られますが、この意見は、各しまの言葉に上位言語があることを示唆するもので、日本語を沖縄語の上位に置く考え方に通じます。沖縄語は日本語と関係がありますが、日本語に従属しない独立した言語です。「Aしま」と「Bしま」の言葉にも同じことが言えます。各しまの言葉は固有の伝統性を持ち、他しまの言葉と関係しながらも地位の上下はありません。使用者数の多少や、類似や差異の程度がどうであっても、個々のしまの言葉に主従関係はないというのが、県条例の趣旨であると考えます。

（言語学者の図式）

言語学者は日本も世界も、各地に標準の言葉とその異形として方言を格付け、階層図式を描きました。沖縄についても伝統言語の階層図式があり、他府県の各地にも沖縄のしまくとうばに似た事情があります。

各地のしまくとうばが、互いに関係しながら独立（主従関係なし）しているということと、言語学者の階層図式とは、矛盾ではなく論争の問題でもありません。考え方の問題です。もし、各しまの言葉が独立でないとすれば、それらの間に主従関係を認めることになり、同じ理屈で、沖縄語は日本語の下位言語となってしまう。沖縄語は日本語の下位言語ではありません。どのしまの言葉も、他のしまの言葉の上でも下でもない、というのが県条例に沿う考え方であることを、重ねて強調しておきます。

（以上）

注（１）照喜名栄蔵、2008年3月22日、沖縄タイムス

注（２）宮良信詳、2008年6月29日、沖縄タイムス

照会先

〒1870002 東京都小平市花小金井 2-6-1 船津好明

Tel/Fax 042-467-1273

Email funatsu@mvf.biglobe.ne.jp